

2017年度

# アグリガーデンスクール& アカデミー

## 青森・板柳校 主要講師紹介

\*担当講師は予告なく変更する場合があります。

今 智之 KON TOMOYUKI



一般財団法人 板柳町産業振興公社

りんごワーク研究所 りんご指導監

1981年3月弘前大学 農学部卒業。  
青森県職員として採用後、1984年4月から現青森県産業技術センターりんご研究所で、主にりんごの品種改良を担当。自家りんご園でりんごの品種改良を継続しながら、非常勤で板柳町ふるさとセンターりんご指導監として勤務。  
日本のりんご栽培技術を広めるため、専門家として海外での指導実績多数。

吉田 俊道 YOSHIDA TOSHIMICHI

NPO法人大地といのちの会 理事長



1959年長崎県生まれ。  
九州大学農学部大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。1996年に県庁を辞め、有機農家として新規参入。1999年に市民グループ「大地といのちの会」を結成し、有機農業の傍ら食育などの講演、普及活動を展開。2007年に同会が総務大臣表彰(地域振興部門)を受賞。2009年、食育推進ボランティア表彰(内閣府特命担当大臣表彰)。有機農業の土づくり、生ごみリサイクルによる菌ちゃん野菜づくり、無肥料栽培、有機農業の「しくみ」を利用した食の改善などをテーマに日々研究と実践を行っている。各地で講演実績多数。

角 満雄 SUMI MITSUO

株式会社生科研

営業部 営業企画グループ 副主幹



1961年7月10日大分県日田市生まれ。  
1980年国立琉球大学入学、農学部 農芸化学科卒業。  
1984年3月 株式会社生科研に入社し現在にいたる。現役職は営業部 営業企画グループ 副主幹。  
「土壌医」としての立場から、人の健康はミネラル豊富な作物により維持できるという理念の基、独自に開発した「土壌分析診断システム」に基づき、健全な土づくりと中嶋農法の栽培指導を全国展開している。

丹羽 真清 NIWA MASUMI

デザイナーフーズ株式会社 代表取締役社長  
デリカフーズ株式会社 取締役未来創造最高役



相山女学園大学家政学部 食学科管理栄養士専攻卒業。  
食品メーカーに8年間在籍した後、『食のコーディネーター』として独立、1999年にはデザイナーフーズ株式会社を設立。2010年、野菜のショールーム、ベジマルシェをアークヒルズにオープン。食べ方をデザインし、外食産業が「食の病院」、食品メーカーが「食の薬局」になるための情報提供、商品開発、企画提案を行う。農産物の持つ抗酸化力に早くから着目し研究活動を行ってきた第一人者。生命食としての農産物を提唱している。

小原 みどり OBARA MIDORI

NPO法人インターナショナル フィットセラピー  
アカデミー 代表理事



日本女子大学家政学部卒業。  
フラワーアーティスト・アロマセラピストとして指導歴22年。  
漢方養生士・産業心理カウンセラーでもある。  
現在は、産経学園・目黒学園・読売文化センター等で、講師として活躍中。東洋医学に基づく色や香りを取り入れたオリジナルなフワセラピーは人気上昇。  
東洋医学の基礎知識をベースに花やハーブ・野菜などの色・香りとデザインによる植物療法を専門としている。

北川 みゆき KITAGAWA MIYUKI

管理栄養士・ホリスティック栄養コンサルタント



米国コロラド州上級教育省認定の栄養専門カレッジNTI認定資格「栄養コンサルタント」を取得。  
心と体と食の相関性、個々の体質やメンタルの影響等も含め広い視野で物事を捉えた米国の最新栄養学「ホリスティック栄養学」を習得する。その他、野菜ソムリエ、ナチュラルシードマイスター(種のソムリエ)など食に関する資格を多数保有。「食を通して心も体も美しく健やかに」をテーマに、シェフとのコラボイベントや講演、セミナー、執筆を行う傍ら、幅広い世代向けの食育活動にも携わっている。

佐藤 洋治 SATO YOJI

りんご剪定士 板柳町レディーススクール講師



板柳町生まれ。岩木山のふもとで土作りや生態系のバランスを見ながら、皆さんに喜んでもらえる美味しいりんご作りを目指す。りんごは剪定が要ということで、剪定士の資格を取得し、板柳町のレディーススクールの方々に、毎年2・3月に約17年間継続して指導している。自らの向上だけでなく、板柳町はじめ多くの農業者に技術を伝授し、一般の方にも食と土の大切さを知ってもらいたい一心で活動を行っている。

佐々木 日出美 SASAKI HIDEMI

株式会社 アグリガーデンスクール&アカデミー板柳校  
事務局 兼 畑作実技講師



60歳まで青森で飲食店を経営。  
その後、板柳町に移住し、一人農業を实践。  
脱サラ農業のモデルとなる1反農業を行い、季節の多様な農産物を地元直売所へ出荷。毎年の出荷実績も徐々に上がってきている。  
「農のある生活」を目指す脱サラ人材を自分の経験をもとに支援したいと思っている。

堂 脇 広一 DOUWAKI KOUICHI

株式会社 アグリガーデンスクール&アカデミー 代表取締役社長



1963年神戸生まれ。  
早稲田大学大学院卒、国際経営学MBA取得。  
サラリーマン人生を経て独立し、農業農村の活性化や海外でのインキュベーションプロジェクトにコンサルタントとして携わる。  
2000年にe-アグリ株式会社を立上げ、ITを使った農産物流通改革による中山間地農業の活性化に約20年間取り組んだ。  
多様な人材集積効果による地方創生を目標に2014年10月に大人の「農業ビジネススクール」として、アグリガーデンスクール&アカデミー福岡・朝倉校を開校。企業の経営資源と地域資源との融合による地方創生プロジェクトを多数企画・実現化している。  
今後も、日本の農業の「凄さ」と「奥深さ」を伝授し、同時に新たな「農」のビジネスをインキュベーションする学校づくりを目指す。